

経営比較分析表（令和6年度決算）

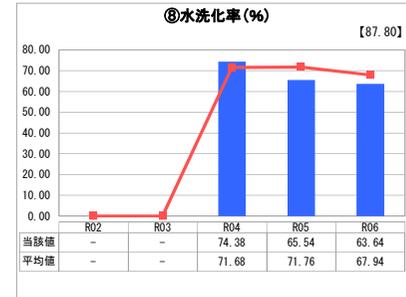
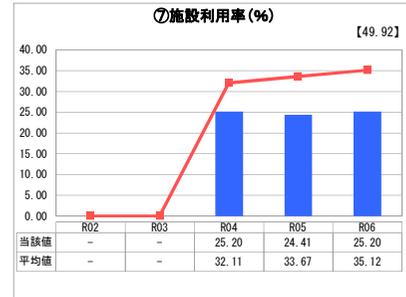
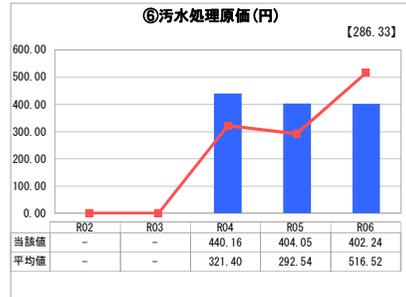
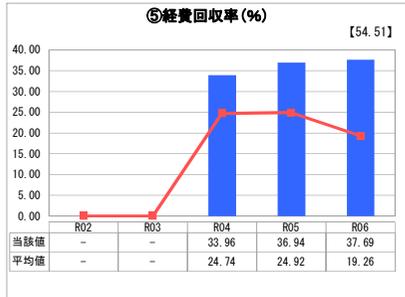
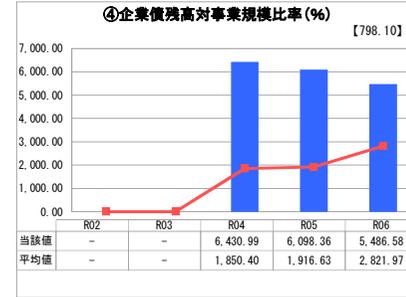
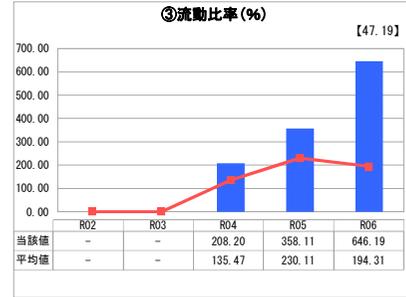
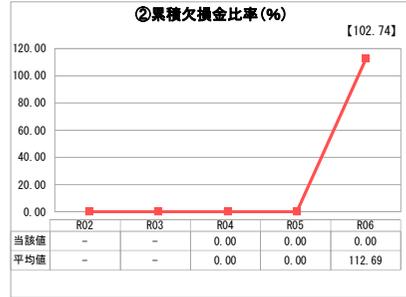
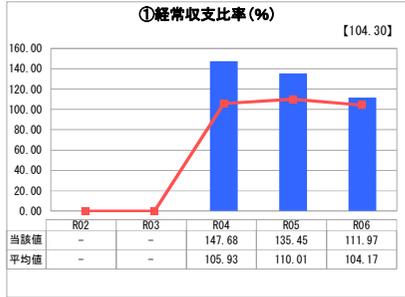
高知県 香美市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F3	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	73.91	0.59	101.95	2,750

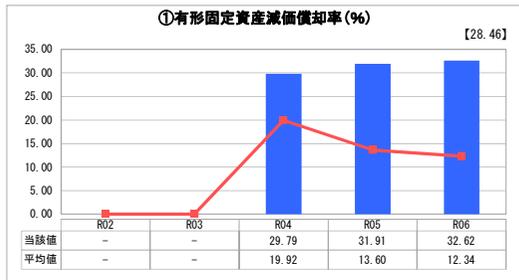
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
24,667	537.86	45.86
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
143	0.18	794.44

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率、⑤ 経費回収率については、類似団体と比較して高い状態ですが使用料以外の収入に依存した経営となっております。
 ④ 企業債残高対事業規模比率については、地方債償還金は一般会計からの繰入金で賄われており、当事業が負担しているものはない状況です。
 ⑥ 汚水処理原価は、特別な負担がなかったため横ばいとなっております。
 ⑦ 施設利用率は、事業の規模が小さく類似団体と比較して低い状態となっております。
 ⑧ 水洗化率については、施設等の整備が完了しているうえ、人口が減少していることから今後の飛躍的な上昇は見込めない状況です。

2. 老朽化の状況について

平成19年に事業を開始し、平成24年に供用が開始された比較的新しい施設です。現状では老朽化による修繕や不明水の流入による問題は発生していない状態です。今後は、管路や施設の老朽化対策として、更新・維持管理計画を策定し、効率的に維持管理を行っていく必要があります。

全体総括

施設等の整備も完了しており、下水道接続可能戸数も少ないことから、今後の使用料収入の大幅な増加も見込めない状況です。今後は、経営状況が悪化することが予想されます。引き続き接続動費を行い、接続率向上による有収水量及び下水道使用料の適正な確保に努めます。
 また、令和3年度から料金改定を実施し、使用水量1m³あたり税込33円を増額しました。(ただし、経過措置として、令和3年4月検針分から令和4年3月検針分までは現行の料金で据え置き、令和4年4月検針分から令和9年4月検針分までは使用水量1m³あたり税込16.5円の増額となります。)今後は、適切な料金収入の確保を図りながら、経営状況の改善に努めていきます。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。